

平成28年度予算見積調書

課室名：情報システム課

担当名：企画・研修担当

内線：2269

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B14	オープンデータ化推進事業費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	情報政策推進費	
事業期間	平成26年度～	根拠法令	なし				戦略項目		
							分野施策	050201 ITを活用した県民生活の利便性の向上	
<p>1 事業の概要</p> <p>行政情報における県民等のニーズを把握するとともに、庁内で保有している行政情報のオープンデータ化を推進する。また、公開場所の一元化や様式の統一等を実施することで、新たな価値を創造し、地域経済の活性化や県民生活の利便性の向上を図る。</p> <p>本事業では、効果的で効率的なオープンデータ化の推進を実現するために、データカタログ(一元化システム)を運用し、効果的なデータ活用を促進していく。</p> <p>(1) データカタログの運用 5,072千円 (2) 効果的なデータ活用の促進 424千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア データカタログの運用 データ一覧表示機能、検索機能などの利便性を考慮したデータカタログのシステムを運用するとともに、セキュリティパッチの適用や、県民ニーズに対応したシステム改修等を実施する。 5,072千円</p> <p>イ 効果的なデータ活用の促進 個々のデータについて、二次加工しやすいデータ形式への変換支援やWebAPI等のツールの作成支援を委託する。 424千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>平成27年度：設計開発、システム稼働及び効果的なデータ活用の促進 ・データカタログの構築及びシステムの運用</p> <p>平成28年度：システム運用及び効果的なデータ活用の促進 ・データカタログの運用、システムの利便性向上対応 ・オープンデータ化による新たな価値の創造の検討</p> <p>(3) 事業効果 県が保有している多様で膨大な情報を二次利用しやすい電子データの形式で積極的に公開することは、地域経済の活性化や県民生活の利便性向上につながる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、県職員のマンパワー、他団体との連携状況 ・県内市町村が保有するデータを取り込み公開場所の一元化を図る。 ・民間データとの組み合わせにより新たな価値を創造する。</p> <p>(5) その他</p> <p>ア データカタログ構築の完了に伴う委託料の減少 イ データカタログの運用等の実施に伴う委託料の増加</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500円×1.0人=9,500千円									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との 対比
決定額	5,496							5,496	777
前年額	6,273							6,273	